

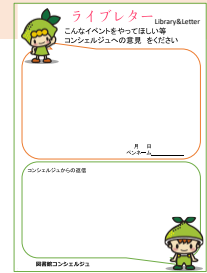
ライブレター報告

報告：長廻

1

アウトライン

- 企画目的
- 企画概要
- 前期結果
- 振り返り



2

企画目的

- 図書館利用者にコンシェルジュへの意見を募る
- 現行の企画の改善を図る

3

企画概要

- 図書館入り口付近に目安箱を設置し図書館利用者に意見を募る
- いただいた意見にコンシェルジュからの返信する
- 意見にあった、企画、イベント等の実現に向け活動する

4

前期結果

- 投函数・・・2件
- ① 「ビブリオバトルをやってほしい」
- ② 「企画「読書の木」について、以前のように展示・貸し出しをした方がいいのではないか」

5

前期結果

- ① 「ビブリオバトルをやってほしい」（4月）
- 今年度後期にビブリオバトルを行うかどうか検討中
- 10/19(土)と10/20(日)に予選を行うことが決定
- ライムボードにその旨、記入済

6

前期結果

- ②「企画「読書の木」について、以前のように展示・貸し出しをした方がいいのではないか」
- 「小説の希望が多かったが、所蔵が無いものが多く取りやめていたが、所蔵がある場合は提示をしたい」旨を掲載した

7

振り返り

①件数が圧倒的に少ない（昨年度後期8件→今年度前期2件）

- I：場所の問題？
 - 1階はライムボードなどに紛れる、2階は・・・
 - 後期に1度場所を変えるのも一考
 - 例えば2階吹き抜けあたり（人通りが多い）
- II：デザイン？装飾？
 - もう少し目立つ見た目やポップなどの作成

8

振り返り

- ②返信が少し遅れた（1通目）
- ビブリオバトルがどうなるか分からなかったため保留にした
しかしその旨を先に伝えておくべきだった

9

ツイッター報告

報告：長廻

10

アウトライン

- 企画概要
- 企画目的
- 前期結果
- 振り返り



11

企画目的

- イベント、企画活動の広報
- その他コンシェルジュからの情報発信
- コンシェルジュ新参加者の勧誘

12

企画概要

- 各企画担当者が企画の広報、展示の報告などで利用
- その他コンシェルジュからの情報発信
- 2017/10/18より<コンシェルジュが読んだ本>紹介

13

前期結果

①「コンシェルジュが読んだ本」（前期10件）への反応

→Twitterアナリティクスの「エンゲージメント数」から集計

※エンゲージメント数

ユーザーがツイートに反応した合計回数。ツイートのクリック（ハッシュタグ、リンク、プロフィール画像、ユーザー名、ツイートの詳細表示のクリックを含む）、リツイート、返信、フォロー、お気に入り登録の合計。

14

前期結果

- 1位：『「もう頑張れない」って言ったって、君の価値は下がったりしない』夏ノ瀬いの (7/3投稿：横山)
エンゲージメント数：2362
- 2位：『空飛ぶ広報室』有川浩 (5/22投稿：長廻)
エンゲージメント数：1267
- 3位：『虐殺器官』伊藤計劃 (5/15投稿：半田)
エンゲージメント数：1260

15

前期結果

②フォロワー数の変化

島根大学図書館コンシェルジュ

@shimat_con

[島根大学図書館コンシェルジュ]島大生の図書館好き、本好きな人が集まって活動してます！活動紹介等行うアカウントになります。気軽にフォローしてください！Facebook→facebook.com/shimadalli

◎ 松江 2017年3月からTwitterを

152 フォロ

155 フォロワー

2019/1/24時点

島根大学図書館コンシェルジュ

@shimat_con

[島根大学図書館コンシェルジュ]島大でます！活動紹介等行うアカウント！Facebook→facebook.com/shimadalli

◎ 松江 2017年3月からTwitterを

167 フォロ

179 フォロワー

2019/7/26時点

16

振り返り

①「コンシェルジュが読んだ本」投稿時に「#読んだ本」と入力するのを何度か忘れてしまった

→コンシェルジュに依頼する段階で、依頼者に「#～」を入力してもらっておく

※もちろん自分が注意するのは大前提で

17

振り返り

②1年生への使い方の指導

→後期から1年生が関わる企画も多いので、使い方の指導を徹底しなければならない（後期初めのところで行う？）

18

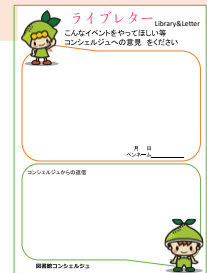
ライブレター報告

報告：長廻

1

アウトライン

- 企画目的
- 企画概要
- 後期結果
- 振り返り



2

企画目的

- 図書館利用者にコンシェルジュへの意見を募る
- 現行の企画の改善を図る

3

企画概要

- 図書館入り口付近に目安箱を設置し図書館利用者に意見を募る
- 企画担当者が週3日見回って、意見の投函を確認する
- いただいた意見にコンシェルジュからの返信する
- 意見にあった、企画、イベント等の実現に向け活動する

4

後期結果

- 投函数・・・1件

①職員さんに対する意見

5

後期結果

①職員さんに対する意見（11月）

→詳細は伏せるが、職員さんに対して意見があった

→コンシェルジュでは対応できないため、職員さんに返信をお願いした

6

振り返り

- ・コンシェルジュに関するものがなかった
(そもそも1通しかなかった)
- 今後コンシェルジュに関するものに限定するものも一考？
- ←一方で図書館自体への意見もあるので、このまま意見箱としての機能も含める？

7

今後

- ・従来は担当者1人が定期的に見回っていた
- 2020年度前期からはイベントチームメンバーの持ち回りで行うことにした

8

ツイッター報告

報告：長廻

9

アウトライン

- ・企画概要
- ・企画目的
- ・前期結果
- ・振り返り



10

企画目的

- ・イベント、企画活動の広報
- ・その他コンシェルジュからの情報発信
- ・コンシェルジュ新参加者の勧誘

11

企画概要

- ・各企画担当者が企画の広報、展示の報告などで利用
- ・その他コンシェルジュからの情報発信
- ・2017/10/18より<コンシェルジュが読んだ本>紹介

12

後期結果

①「コンシェルジュが読んだ本」（後期14件）への反応

→Twitterアナリティクスの「エンゲージメント数」から集計

※エンゲージメント数

ユーザーがツイートに反応した合計回数。ツイートのクリック（ハッシュタグ、リンク、プロフィール画像、ユーザー名、ツイートの詳細表示のクリックを含む）、リツイート、返信、フォロー、お気に入り登録の合計。

13

後期結果

- 1位：『トコトンやさしいゲノム編集の本』宮岡佑一郎
(10/2投稿：田中)
エンゲージメント数：2 9 6 5
- 2位：『アルジャーノンに花束を』ダニエルキイス
(1/9投稿：齊藤)
エンゲージメント数：7 8 1
- 3位：『神様のカルテ』夏川草介 (10/30投稿：長廻)
エンゲージメント数：6 4 3

14

前期結果

• ②フォロワー数の変化

島根大学図書館コンシェルジュ @shimat_con

島根大学図書館コンシェルジュ @shimat_con

179 フォロワー (2019/7/26時点)

196 フォロワー (2020/1/19時点)

15

振り返り

①前期に多かった「#読んだ本」のハッシュタグを
忘れることがほぼなくなった

→コンシェルジュに依頼する段階で、
依頼者に「#～」を入力してもらうように働きかけ

16

振り返り

②そもそもTwitterに管理人はおく必要があったのか？

→現状、本の紹介以外はイベント告知が中心で、
投稿したい人が運営している

⇒企画棚卸にて

- ①管理人は置かない
- ②本の紹介は企画としては廃止し、投稿したい人が随時行う

17

ラーコモカフェ

イベントチーム
田中 絵梨

1

目的

- ・利用者の新たな学びの機会とする。
- ・コンシェルジュの学内交流の幅を広げること。

2

概要

・附属図書館のラーニングcommonsを会場に、学内外から様々な方をゲストスピーカーとして招いてご自身の活動などに関するお話して頂く。

・一方的に話していただくだけではなく、聴き手とのコミュニケーションを交えた、ざっくばらんで気楽な雰囲気の中で行う。

3

第11回ラーコモカフェ

テーマ：

「図書館コンシェルジュって知ってる?
～図書館コンシェルジュの話聞いてみよう!～」

開催日時：4/17（水）15：00～16：30

目的：図書館利用者（特に新生）に図書館コンシェルジュの活動内容や、図書館コンシェルジュの良さについて知ってもらう為。

4

結果...

参加者0人という事態に...

→広報不足？

→ターゲットとしていた1年生にとって参加しにくい日時だった？

5

第12回ラーコモカフェ

テーマ：

「自分の推しの本（作家）について語る会」

開催日時：7/10（水）15：00～16：30

目的：ライブラリーにて、「ピブリオバトルを行ってほしい」というご意見が2年連続で頂いたため、コンシェルジュ（特にイベントチーム）の企画として実施をするかの判断材料とするため。

6

結果...



参加者5人（途中入場合む）

- 参加者のうち3人がコンシェルジュ
- ビブリオバトルっぽさが足りなかった？
- 広報不足？
- 直前の館内放送で参加された方が1人いたので、館内放送の効果アリ？

7

今後に向けて

- ・早い時期から広報をもっとする。
- ・広報手段として、Facebookも導入する。
- ・参加者が参加しやすい日時を考えて、日程調整を行う。

8

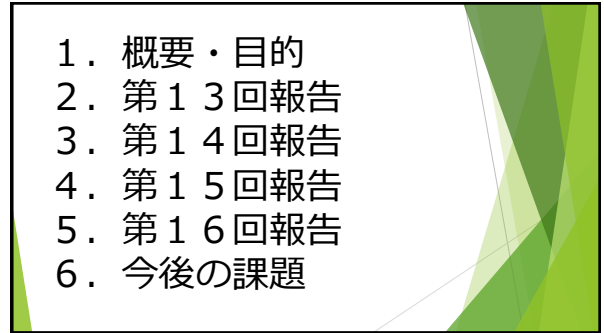
今後の予定

- ・10/16（水）15：00～16：30にラーコモ1にて第13回目ラーコモカフェ「TEDxShimaneUのお話し」を開催
- ・11/18（水）or25（水）に第14回目ラーコモカフェを武田信明先生にお話して頂くように調整中
- 第13回目、第14回目分は企画担当者が田中・三石となる。
- ・12/18（水）15：00～16：30にラーコモ1にて第15回目ラーコモカフェ「大学生を中心としたすべての世代、世界を照らすSDGs」（ゲストスピーカー：松本一郎先生）を開催予定
- 第15回目以降の企画担当者は三石となる。

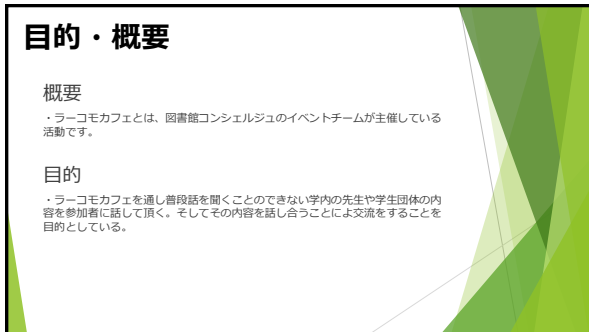
9



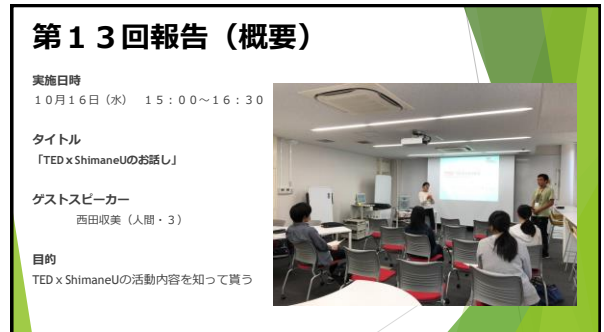
1



2



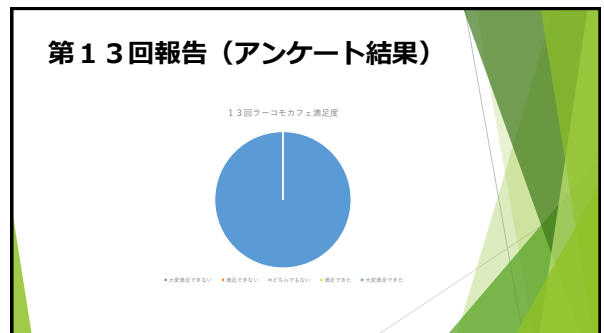
3



4



5



6

第14回概要

実施日時

11月27日(水) 15:00~16:30

タイトル

「ミステリーを読もう
-海外・日本の名作ミステリーを実際に読んでみる-

ゲストスピーカー

武田信明先生(法文学部)

目的

図書館利用者に、ミステリー小説にちょっと親しみを
持っていただき、読書や図書館の利用促進につなげる



7

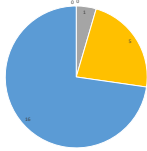
第14回報告(参加人数)

- ▶ 学生 : 21
- ▶ 一般利用者 : 0
- ▶ 職員 : 0

8

第14回報告(アンケート結果)

14回ラーコモカフェ満足度



● 大変満足できる ● 満足できる ● どちらでもない ● 満足できない ● 大変満足できる

9

第15回概要

実施日時

12月15日(水) 15:00~16:30

タイトル

「大学生を中心としたすべての世代、世界を照らすSDGs」

ゲストスピーカー

松本一郎先生(教育学部)

目的

今話題になっているSDGsに興味を持ってもらい、大学生や
一般の方に松本先生が伝えたいことを話していただく



10

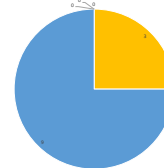
第15回報告(参加人数)

- ▶ 学生 : 12
- ▶ 一般利用者 : 1
- ▶ 職員 : 0

11

第15回報告(アンケート結果)

15回ラーコモカフェ満足度



● 大変満足できる ● 満足できる ● どちらでもない ● 満足できない ● 大変満足できる

12

第16回概要

実施日時

1月15日(水) 15:00~16:30

タイトル

「学生EMS大会議
-そろそろ！大学の環境問題！-

ゲストスピーカー

学生EMS委員会

目的

委員会の人とグループトークを行い島根大学で改善したい環境面での問題を多くの方から聞く



13

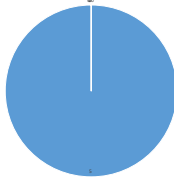
第16回報告 (参加人数)

- ▶ 学生：3
- ▶ 一般利用者：0
- ▶ 職員：2

14

第16回報告 (アンケート結果)

16回アンケート満足度



● 大変満足です ● 満足です ● どちらでもない ● 満足です ● 大変満足です

15

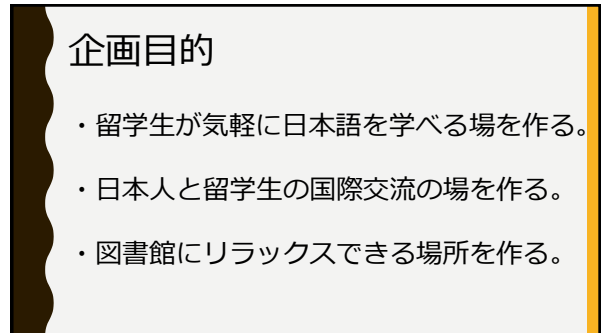
今後の課題

- ▶ 各回によって参加者数に差が大きいので、参加者数を安定させて、より多くの方に参加していただきたい

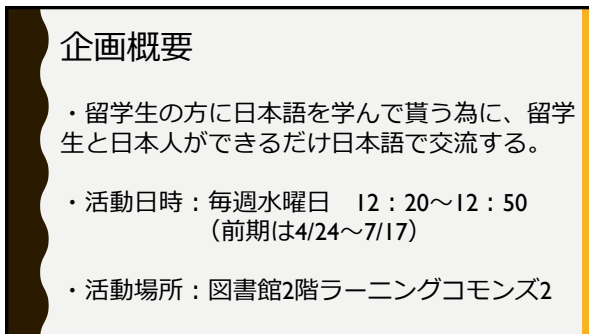
16



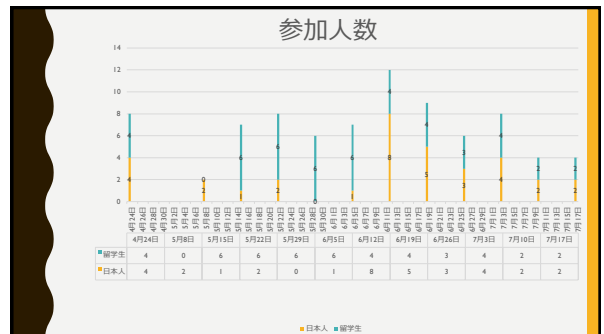
1



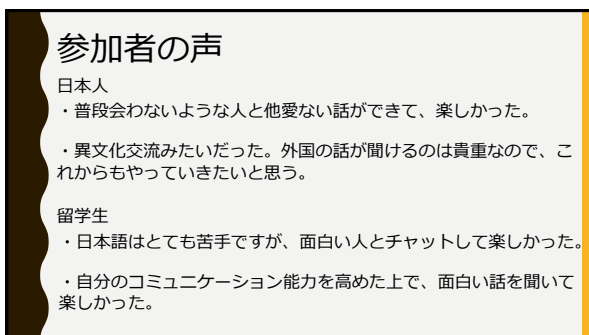
2



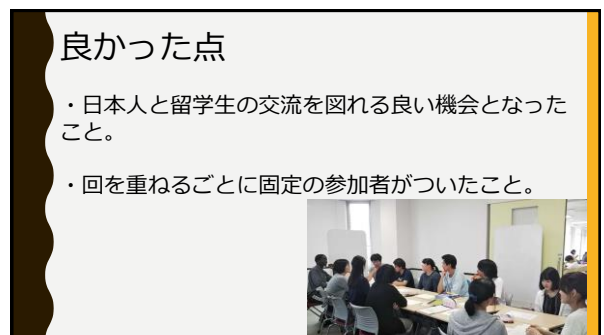
3



4



5



6

反省点

- ・日本人学生のほとんどがコンシェルジュの学生となっていること。
- ・留学生の方も、毎回固定された参加者がほとんどで、新規に参加される留学生の方が少ないこと。
- ・話すのが得意ではない方や、日本語が流暢に話せない方は、なかなか話に参加できていないこと。

7

改善点

- ・広報にもっと力を入れる
 - ➡TwitterやFacebookなどを活用し、毎週宣伝を行う。
 - ➡ポスターの掲示場所をもっと増やす。
- ・日本人の方には簡単な日本語で話して頂く。
 - ➡方言などは使わないように注意をする。

8

後期の予定

- ・活動日時：10/2（水）～1/15（水）
毎週水曜日 12：20～12：50
※12/25（水）と1/1（水）は行わない。
- ・活動場所：図書館2階ラーニングcommons2

9

今までただ日に参加された方、
ありがとうございました！

お時間がある方は、これからも
ただ日に積極的に参加してください！

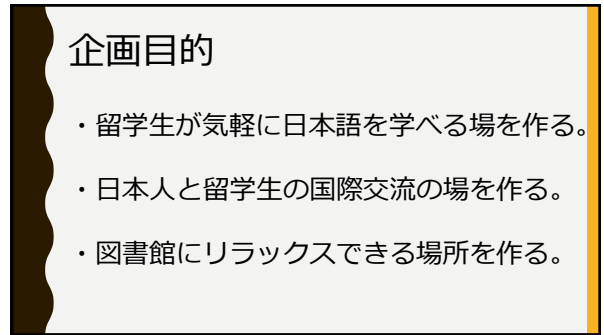
10

ご清聴ありがとうございました！

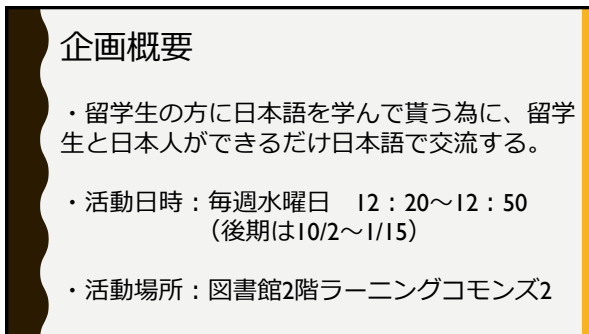
11



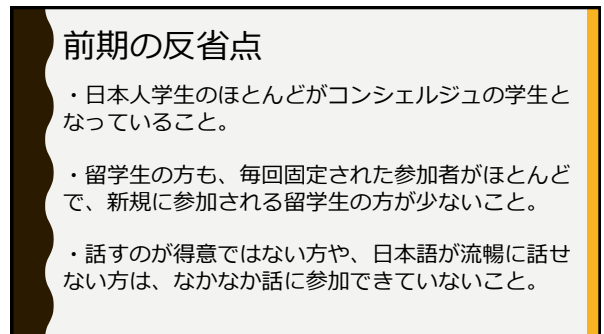
1



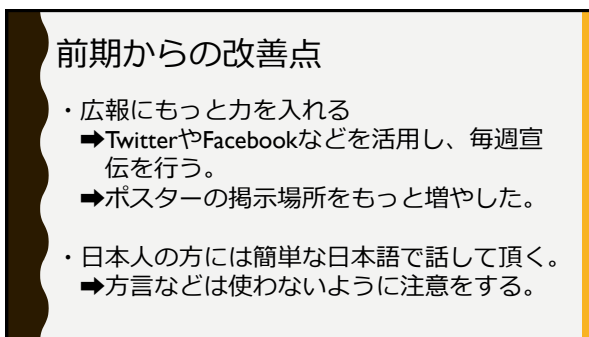
2



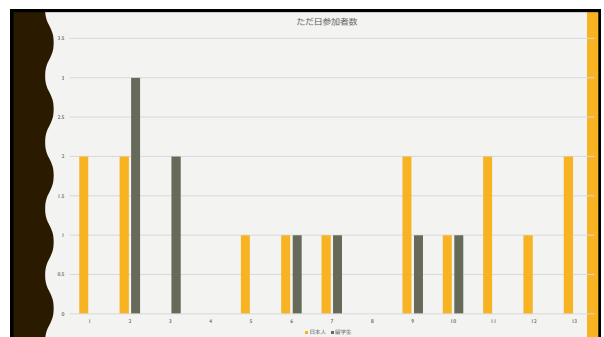
3



4



5



6

良かった点

- ・日本人と留学生の交流を図れる良い機会となったこと。

7

反省点

- ・日本人学生のほとんどがコンシェルジュの学生となっていること。
- ・留学生の方も、毎回固定された参加者がほとんどで、新規に参加される留学生の方が少ないこと。
- ・話すのが得意ではない方や、日本語が流暢に話せない方は、なかなか話に参加できていないこと。
- ・前期に比べ、参加者が大幅に減少したこと

8

来年度の予定

- ・ひとまず休止（棚卸にて決定）

9

ABD ～アクティブ・ブック・ダイアログ～

イベントチーム
田中 絵梨

1

目次

1. 企画の概要
2. 企画の流れ
3. 第1回目ABD(何者)
4. 第2回目ABD(LIFE SHIFT)
5. 良かった点
6. 反省点
7. 今後について

2

1. 企画の概要

ABDとは…
どんな人でも、短時間で一冊の本を読むことが出来る新しい読書の手法

方法

- 1 分担して読む
- 2 要約して発表
- 3 本の内容について対話を行う



得られる効果

- 1 要約力・プレゼン力がUP
- 2 対話により交流が生まれる
- 3 能動的な気付きや学びができる

3

2. 企画の流れ

日時、当日使用する本を決める

↓

ポスター作製、告知、本の準備、参加者申込受付

↓

当日

12:30～13:00 受付開始

13:00～17:00 ABD

4

3. 第1回目ABD (何者)

・島大生3人、県立大生2人、職員1人の計6人で実施

・大変満足した4人、満足した1人、あまり満足できなかった1人という結果だった。
→小説だったから？



5

4. 第2回目ABD (LIFE SHIFT)

・島大生7人、一般1人の計8人で実施

・大変満足できた6人、満足できた2人であった。



6

5. 良かった点

- ・参加者が増加傾向にあること
- ・参加者の満足度が比較的高いこと。

7

6. 反省点

- ・留学生の方に対する配慮が足りなかったこと
- ・参加者のほとんどがコンシェルジュばかりになったこと
- ・広報が足りなかったこと

8

7. 今後について

・10/5(土)13:00~17:00に「10年後の仕事図鑑」でABDを実施予定。

お時間ある方はぜひ参加して下さい！！

・後期は10/5を含め3回行う予定で、アンケートに書かれてあった、『コミュニケーションに関する本』、『これからの「正義」の話しよう』、『それをお金で買いますか』、『21世紀の資本』のうち2冊できれば行きたいです。

9

ABD ～アクティブ・ブック・ダイアログ～

イベントチーム
田中 絵梨・石原 茜

1

目次

1. 企画の概要
2. 企画の流れ
3. 第3回目ABD(10年後の仕事図鑑)
4. 第2回目ABD(希望のつくり方)
5. 良かった点
6. 反省点
7. 今後について

2

1. 企画の概要

ABDとは…

どんな人でも、短時間で一冊の本を読むことが出来る新しい読書の手法

方法

- 1 分担して読む
- 2 要約して発表
- 3 本の内容について対話を行う



得られる効果

- 1 要約力・プレゼン力がUP
- 2 対話により交流が生まれる
- 3 能動的な気付きや学びができる

3

2. 企画の流れ

日時、当日使用する本を決める

↓

ポスター作製、告知、本の準備、参加者申込受付

↓

当日

12:30～13:00 受付開始

13:00～17:00 ABD

4

3. 第3回目ABD (10年後の仕事図鑑)

・島大生3人、県大生3人、職員1人、一般1人の計8人で実施

・以前のアンケートで「もっと色々な方とダイアログを行いたい」との意見があり、ダイアログを3回に分けた
→「ダイアログを分けた方が良い」という意見と、「ダイアログは分けなくて良い」との声があった

・大変満足した7人、満足した1人という結果だった
→満足度が非常に高かった



5

4. 第4回目ABD (希望のつくり方)

・島大生3人、職員1人、一般1人の計5人で実施

・大変満足した3人、満足できた1人、何とも言えない1人
→満足度が高い

・内容には満足だが、もう少し人数が多い方が色々な意見を言えてなお良いとの声も



6

5. 良かった点

- ・参加者の満足度が比較的高いこと。
- ・ダイアログが盛り上がっていること
(相手の話を傾聴するというルールがあるので、毎回良い雰囲気の中で、自分の意見を主張しやすい)
- ・国立国会図書館様に記事が掲載された事
<https://current.ndl.go.jp/e2210>
<http://shimadai-lib.hatenablog.jp/entry/2019/12/24/102439>



7

6. 反省点

- ・参加者が少ない
- ・参加者の固定化

8

7. 今後について

- ・今の4時間プログラムから3時間プログラムに時間短縮して、参加者層に変化が出るのかを確かめたい
- ・生協に声をかけたり、ポスターを貼ってみる
- ・アクティブ・ブック・ダイアログ®の開催カレンダーに掲載をメールで依頼してみる

9

松江市立図書館 団体貸出

2回生

田中・武岡・富永・齋藤・山本京



1

目次

- ・企画の概要
- ・企画の流れ
- ・第1回目団体貸出
テーマ、企画の様子、統計、
- ・第2回目団体貸出
テーマ、企画の様子、統計
- ・良かった点
- ・反省点

2

企画の概要

・松江市立図書館の蔵書を借り受け、島根大学附属図書館の利用者に提供する。

コンシェルジュと職員が共同で行うが、借りる圖書のテーマの設定、選書作業、展示、片付けはコンシェルジュが中心となっていく。

- ・貸出期間：2カ月
※ただし貸出中の図書につき、予約が入った場合は1カ月で返却
- ・貸出冊数：1回あたり約100冊
- ・担当：田中、武岡、富永、齋藤、山本京

3

企画の流れ

①図書館コンシェルジュメンバーからテーマを選出



②担当者でテーマを決定



③松江市立図書館で選書



④島根大学附属図書館で展示

4

第1回目団体貸出

テーマ

「新生活応援！」

展示期間：4/11（木）～5/31（金）
展示冊数：73冊



5

第2回目団体貸出

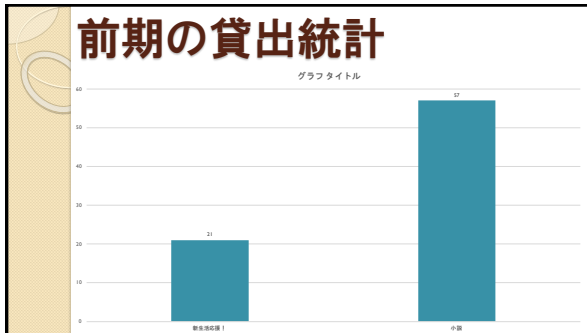
テーマ

「小説」

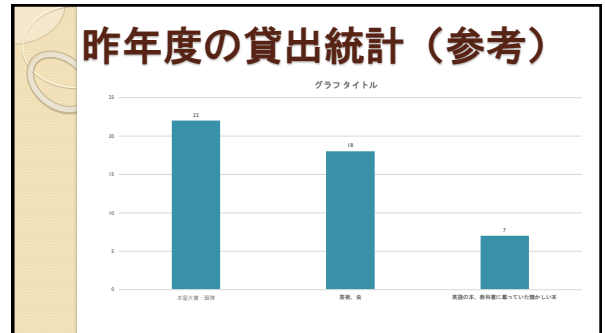
展示期間：6/17（月）～7/29（月）
展示冊数：87冊



6



7



8

良かった点

- 図書館の本のバリエーションが増えたこと
- 前期で2回団体貸出を行えたこと
- 貸出回数が昨年度に比べ増えたこと

9

反省点

- 図書館利用者の意見をあまり取り入れる事が出来なかったこと
- コンシェルジュ内での連携が上手くできておらず、仕事の分担が出来ていなかったこと

10

今後の予定

- 8/7（水）：今年度第3回目選書開始
- 8/9（金）：展示開始（テーマ「自分磨きの本」）
- 9/24（火）：展示終了
- 10月上旬：今年度第4回目選書、展示
- 企画担当者が2回生から田中・南口に変更

11

松江市立図書館 団体貸出

イベントチーム

田中 絵梨・南口 涼花



1

目次

- ・ 企画の概要
- ・ 企画の流れ
- ・ 第3回目団体貸出
テーマ、企画の様子、統計、
- ・ 第4回目団体貸出
テーマ、企画の様子、統計
- ・ 第5回目団体貸出
テーマ、企画の様子、統計
- ・ 良かった点
- ・ 反省点

2

企画の概要

・ 松江市立図書館の蔵書を借り受け、島根大学附属図書館の利用者に提供する。
コンシェルジュと職員が共同して行うが、借りる図書のテーマの設定、選書作業、展示、片付けはコンシェルジュが中心となって行う。

・ 貸出期間：2カ月

※ただし貸出中の図書につき、予約が入った場合は1カ月で返却

・ 担当：田中・南口

3

企画の流れ

① 図書館コンシェルジュメンバーからテーマを選出



② 担当でテーマを決定



③ 松江市立図書館で選書



④ 島根大学附属図書館で展示

4

第3回目団体貸出

テーマ

「自分磨きの本」

展示期間：8/9（金）～9/24（火）

展示冊数：88冊

総貸出回数（延長含）：35回

1回以上貸出図書冊数（1冊あたり）：25回

平均貸出回数（1日あたり）：0.4回

平均貸出回数：0.8回

5



6

第4回目団体貸出

テーマ

「うれしい かなしい」

展示期間：10/11（金）～11/29（金）
 展示冊数：55冊
 総貸出回数（延長含）：20回
 1回以上貸出図書冊数（1冊あたり）：14回
 平均貸出回数（1日あたり）：0.4回
 平均貸出回数：0.4回

7



8

第5回目団体貸出

テーマ

「イベントで紹介された 本・冬っぽい本」

展示期間：10/11（金）～11/29（金）
 展示冊数：69冊

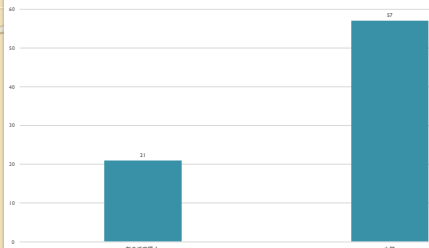
9



10

前期の貸出統計（参考）

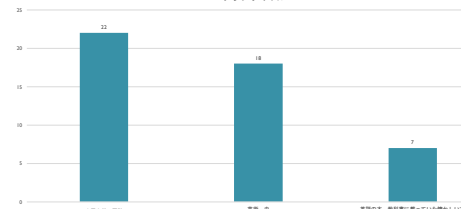
グラフタイトル



11

昨年度の貸出統計（参考）

グラフタイトル



12

良かった点

- 図書館の本のバリエーションが増えたこと
- ブックカバーを松江市立図書館に設置したこと
- 担当者間で分担が出来た事

13

ブックカバー

- 20191009
- 秋バージョン 各サイズ10枚
- 20191028
- 展示開始の報告あり（展示開始は10/20頃か）
- 20191028
- 全てなくなった旨の連絡あり
- 20191031
- 移動図書館車が来た際に渡す
- 秋バージョン 各サイズ 30枚
- 20191209
- 全てなくなった旨の連絡あり
- 20191211
- 追加分を渡す
- 冬バージョン 各サイズ70枚

14

反省点

- 図書館利用者の意見をあまり取り入れる事が出来なかったこと

15

今後の予定

- 3/25（水）に団体貸出の予定
- 来年度は年4回実施の予定

16

第2回クロスワードパズル 報告

発表：長廻

1

アウトライン

- 1、概要・目的
- 2、第2回実施概要
- 3、結果
- 4、振り返り

表



裏

2

概要・目的

概要：独自のクロスワードを作成し、完答した人にはクリアファイルをプレゼントする

- 目的：①図書館に来てもらうきっかけにする
②コンシェルジュの宣伝
③島根のことを知ってもらう

3

第2回実施概要

期間：4月2日(火)～4月26日(金)

場所：1階入り口付近（LIMEボード前）

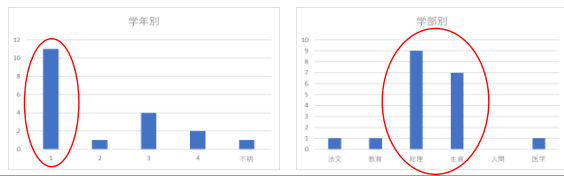
- 流れ：①パズルに解答
②カウンターで答え合わせ
③クリアファイルをプレゼント
④アンケートに答えてもらう



4

結果（配布数①）

クリアファイル・アンケート配布数・・・20部
アンケート解答数・・・19部（すべて学部生）

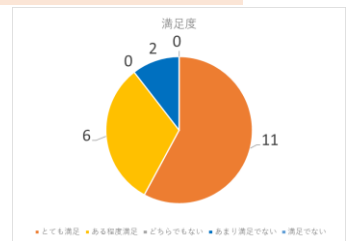


5

結果（アンケート結果①－満足度）

○満足できたか？

- とても満足 11
ある程度満足 6
どちらでもない 0
あまり満足でない 2
満足でない 0



6

結果（アンケート結果②ー意見・感想）

○感想

- ・またやりたい ・ローカルな問題があつてよかった（島根の手を知れてよかった）
- ・簡単だった ・少し難しかった（3名）

○意見

- ・知識問題以外にもひらめき問題があつてもよいのではないか
- ・縦と横のカギのフォントが同じで読みにくかった
- ・途中の文字を抜き出すのではなく、すべての文字を入れるようにするとよりよい
- ・すべてのワードが中国地方に関するものだといいと思う

7

振り返り①

○今回の企画内容について

①前回の反省を踏まえて

- 前回は「もう少し難しくてもいいという意見が散見
- 難しめの難易度設定

②ローカルな問題を多めに

- 県外出身の人に島根の事を知ってもらいたい

8

振り返り②

○改善点

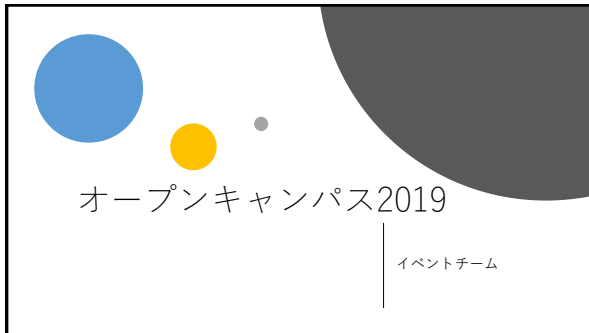
①難しすぎた？

- 島根のマイナーな知識も必要だった
- ⇒広く中国地方からにすればもう少し簡単になったか
- ※「難しくて楽しかった」という意見もあり

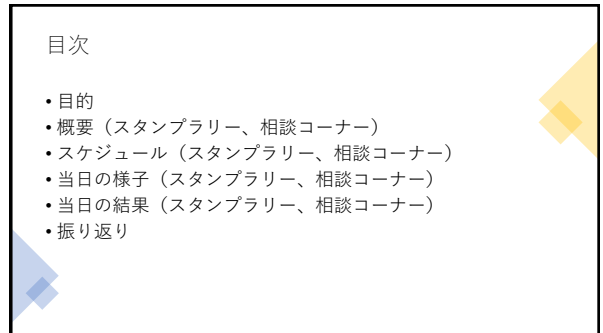
②パズルの構造

- パズル内のフォントには気が付けなかった
- また文字全部を入れる方が解きやすい
- ⇒来年度も製作するならば必ず注意する

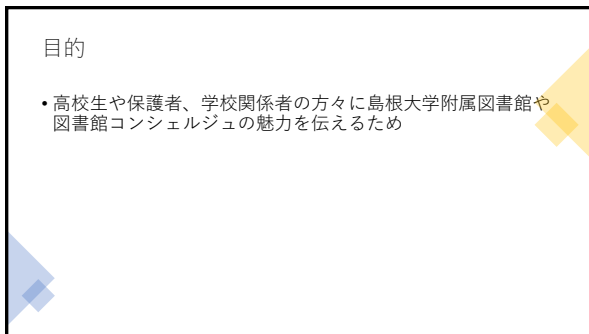
9



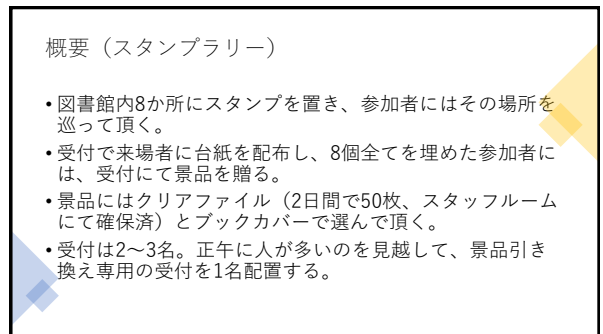
1



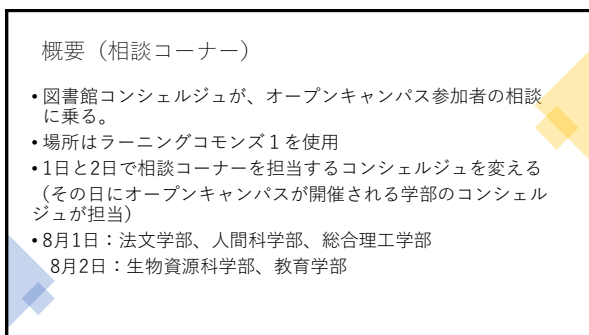
2



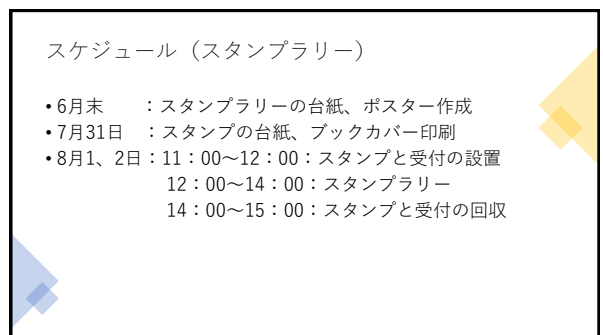
3



4



5



6

スケジュール（相談コーナー）

- 6月末 : コンシェルジュの企画参加可否を取り、相談コーナーに対応できるコンシェルジュを把握、ポスター、コメント用紙作成
- 7月31日 : コメント用紙の印刷
- 8月1、2日 :11:00~12:00 :会場設営
12:00~14:00 :相談コーナー
14:00~15:00 :会場の片付け

7

当日の様子（スタンプラリー）



8

当日の様子（相談コーナー）



9

当日の結果（スタンプラリー）

- 一日目
- 台紙138枚配布
- クリアファイル25枚配布
- ブックカバー全7種類計51枚配布

10

当日の結果（スタンプラリー）

- 二日目
- 台紙169枚配布
- クリアファイル28枚配布
- ブックカバー全7種類計59枚配布

11

当日の結果（相談コーナー）

- 大学生活や受験勉強について聞かれることが圧倒的だった
- 人間科学部希望の方が多かった
- 1日目は参加者が多かったが、2日目は少なかった（1日目：20人、2日目：5人）
- 来年度以降も継続して行って欲しいとの声が大多数

12

振り返り（スタンプラリー）

- 今年も多くの方に参加して頂けた
- 読書の木に参加している方がいた
 - 利用者参加型の企画を行うことで、コンシェルジュの活動内容を知って頂けるのでは？
 - 来年度ももし行うのなら参考にできるのかも
- 巡回に戻っていると、書庫に入って良いのか分からないとの声大
 - 多数
 - 書庫に入って良いことをもっと分かり易く説明する（ポスター等）

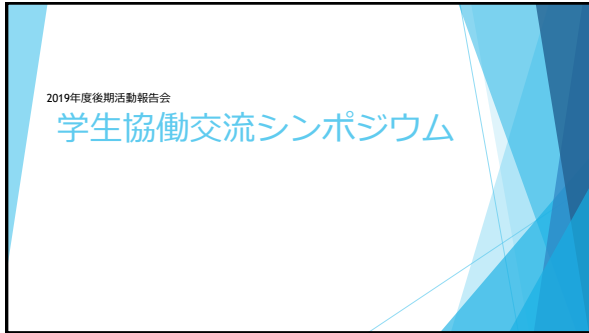
13

振り返り（相談コーナー）

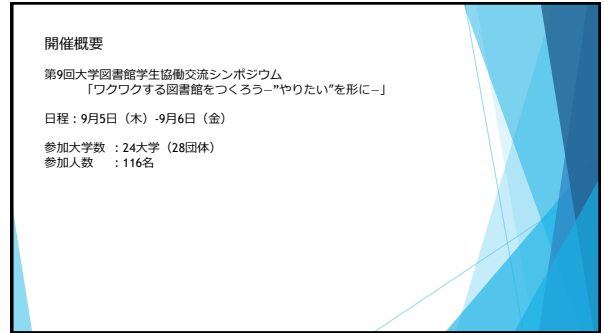
- 人気（需要）のある学部と、コンシェルジュの所属学部（供給）にかなりの差があった
 - コンシェルジュの所属学部にはばらつきがあるので、来年度以降も行うのなら検討すべき
 - 学生生活は所属学部関係無く対応できるので、そこは臨機応変に対応する
 - 大学入試制度が変わるので、来年度以降も行うのなら、受験勉強についてどう対応するのかを検討すべき

14

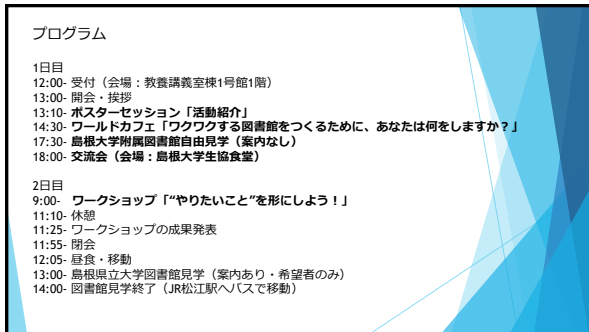
自主企画活動外の報告



1



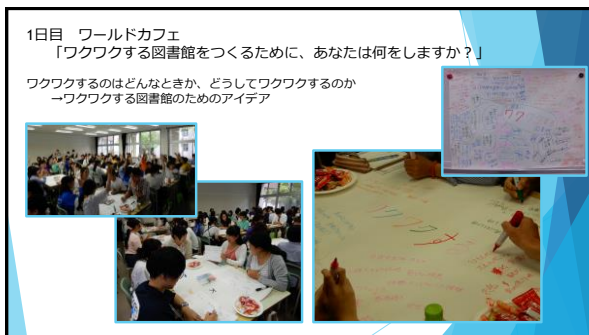
2



3



4



5



6

ワークショップ「やりたいこと”を形にしよう！」

1日目で考えたアイデアを企画に



7

振り返り

- ・ ワールドカフェ、ワークショップが自分がコンシェルジュでやりたいことを考えるきっかけになった
- ・ 人数不足、イベントに人が集まらないなどの課題について他団体の取組を聞き情報を共有することができた

8